

平成 29 年度 幹事会活動計画

【目的】北信圏域の障がい者福祉の現状と課題を踏まえながら、地域に必要とされる取り組みや施策の実現に向けて、さまざまな検討協議を行う。また、協議会が円滑かつ効果的に機能するための検討協議を行う事を目的とする。

【主な活動】

幹事会 (年 5 回)

- 相談支援専門員の活動報告を受け、地域の課題について検討を行っていく。
- 地域生活支援拠点等事業について、今後も検討会議を継続し、地域全体の整備や今年度の事業内容の検証等行っていく。

市町村 課題検討 WG (月 1 回)

- ケアプラン研究会にて、サービス等利用計画、モニタリングの内容の精査を行い、行政の立場から見た適切なプランの視点を学習し、地域全体の質を高めていく。
- 圏域内の相談支援専門員との情報共有・意見交換会を今年度 2 回実施予定。
- 障害者差別解消支援地域協議会の今年度中の設置を目指す。先行地域の取り組みを参考にしたり、権利擁護部会とキャッチボールしながら、この地域の実情にあった協議会の設置にむけ取り組んでいく。
- 第 4 期障害福祉計画のモニタリングを行い、第 5 期障害福祉計画及び第 1 期障害児福祉計画の作成を進めていく。

地域生活支援 拠点等事業 検討会議 (月 1 回)

- 地域全体の整備を進めていくために、今年度は、6 市町村の障がい福祉担当係長、北信保健福祉事務所、はるかぜ、事務局を検討委員とし、今後の事業の整備に向け検討を行っていく。

就労アセスメ ント体制整備 PJ (年 2 回)

- H27 年度より実施している就労アセスメントについて、実施状況の共有や見えてきた課題について検討を行う。今年度は、アセスメントの結果がご本人・事業所等にどのようにされているか等を把握できるようにしたい。